

CONTENTS

Topics

- 02 令和6年度 定時社員総会開催される
一般社団法人日本染色協会

技術開発

- 05 社名を変更しオンリーワンの加工機開発に挑む
ー染色整理全工程のRoll to Roll機械で世界を席巻ー
SANDO TECH 株式会社

Topics

- 10 IDFL新事務所設立により日本での認証事業を本格稼働
IDFL Laboratory and Institute
事業開発マネージャー 元吉 明彦

業界VIEW

- 13 労働安全衛生法に基づく化学物質管理の無料相談窓口のご案内

統計

- 14 染色整理加工実績推移(数量・金額・従業者数)
15 ニッセンケンだより
16 お知らせ、主要行事、編集後記



NAGASE-OG COLORS &
CHEMICALS CO., LTD.

オー・ジー長瀬カラーケミカル株式会社

ONCは長年に亘り染料ビジネスを通し
色の持つ力と豊かさを受け継いでまいりました。

これからも環境に適応した
カラーとケミカルで人々の暮らしに
彩りと快適をお届けします。

* 連絡先(国内)

オー・ジー長瀬カラーケミカル株式会社

本社 〒550-8668 大阪市西区新町1-1-17

<https://www.ognagase.co.jp/>

営業本部 大阪営業課 06-6535-2201 営業本部 東京営業課 03-5645-0600

営業本部 北陸営業課 0776-36-8901 営業本部 東海営業課 052-963-5650

グローバル営業部 06-6535-2221 → 052-514-5174 (2024年7月16日以降)

(技術) WIT事業室 06-6379-3111 (本社) 管理部門 06-6535-2200

* 連絡先(海外グループ会社)

中国 長瀬欧積有色化学(上海) 有限公司 (86)-21-5426-1812

広告掲載のご案内



年6回発行の「染協ニュース」に
企業広告を掲載しませんか？

広告掲載料金内訳

A4版サイズ	年間回数	料金 (消費税を除く)
1 ページ	6 回	18万円/年
1 ページ	3 回	9万円/年
1/2ページ	6 回	9万円/年

その他の場合もご相談に応じます。

なお、広告の原稿作成、変更は貴社にてご負担をお願いします。

詳しくはHPをご覧ください。▶<http://www.nissenkyo.or.jp/>

一般社団法人日本繊維機械学会主催（日本染色協会協賛）

テキスタイルカレッジ

染色加工（基礎）

「染色加工（基礎）」講座は、多様なテキスタイル素材に関連する染色加工技術、品質保証などについて実践的な知識を得たいと思っておられる方々を対象に、染色加工技術の基本的な考え方や染料、助剤および機械・装置の概要、さらに天然繊維と合成繊維に対する染色加工技術全般について「やさしく、わかりやすく解説する」ことに重きを置いた基礎講座です。

講義内容は、染色加工に従事されている方々のみならず、アパレル製品の品質問題で日々悩んでおられる方々、アパレル製品の企画、設計、販売に携わっておられる方々、クリーニング関係の方々にとって「染色加工を考えるにあたっての拠り所となり得る」ものですので、幅広い分野の方々のご参加をお待ちしております。

1日目【9月26日（木）】

1. 「染色基礎理論」
2. 「染着スペースの形状と環境」
3. 「染料の種類と特性」
4. 「染色助剤の種類とその作用機構」

2日目【9月27日（金）】

5. 「染色関連装置－浸染」
6. 「染色関連装置－捺染」
7. 「繊維加工概論（仕上加工と機能加工）」
8. 「合成繊維の染色加工概論」
9. 「天然繊維の染色加工概論」

【日 時】2024年9月26日（木）9：30～16：20 / 27日（金）9：00～17：30

【方 法】ハイブリッド開催会場：大阪科学技術センター（大阪市西区靱本町1-8-4）

オンラインツール：Microsoft Teams ※完全オンライン開催に変更する場合あり。

【申 込】Web（学会HP、以下URL）よりお申込み下さい

<https://tmsj.or.jp/textile-college/webentry/>

申込フォームの連絡事項欄に「日本染色協会会員」と明記頂くと

参加費が協賛学協会会員価格となります。

【申込締切】9月12日（木）

【参加費（税別）】会員：25,000円／**協賛学協会会員：25,000円**／非会員：33,000円

【主 催】一般社団法人日本繊維機械学会

【協 賛】**日本染色協会**、大阪染色協会、関西ファッション連合

【お問合せ】日本繊維機械学会

Tel：06-6443-4691、Fax：06-6443-4694、E-mail：info@tmsj.or.jp

一般社団法人日本染色協会

令和6年度 定時社員総会開催される

一般社団法人日本染色協会の令和6年度定時社員総会が、6月18日(火) 16時00分より、綿業会館において開催されました。

総会は、後藤勝則会長(岐セン(株) 社長)の挨拶に続き、各議案の審議が行われ、いずれの審議事項も、満場一致で可決され終了しました。



定款第17条の規定により、

後藤会長が議長となり、開会の挨拶を行った後、以下の2議案及び報告事項6件を紹介の上、審議を開始しました。

審議事項

第1号議案

令和5年度の計算書類等の承認に関する件

第2号議案

任期満了に伴う理事及び監事の選任に関する件

報告事項

報告事項1

令和5年度事業報告に関する件

報告事項2

令和6年度事業計画に関する件

報告事項3

令和6年度収支予算に関する件

報告事項4

技能実習制度への対象職種追加について

報告事項5

能登半島地震に係る災害義援金による支援について

報告事項6

その他

右記報告事項6件については、本年5月29日開催の本年度第1回理事会で承認可決された旨を紹介した上で、個々の事項について報告を行いました。

今年度の新役員

令和6年度の役員は、以下の方が就任されました

令和6年7月1日現在

	会 長	後 藤 勝 則	岐セン株式会社	社 長
	副 会 長	佐々木 久 衛	小松マテーレ株式会社	会 長
*	〃	鷲 裕 一	東海染工株式会社	社 長
	〃	高 垣 佳 宏	和歌山染工株式会社	社 長
	〃	山 内 一 平	倉敷紡績株式会社	執行役員 繊維事業部 繊維業務部長 兼 技術部長
	専務理事	寺 嶋 充	事務局（東京事務所）	
	理 事	松 木 伸太郎	サカイオーベックス株式会社	社 長
*	〃	朝 倉 剛太郎	日本経編整染工業組合	理事長
*	〃	松 田 徹	ウラセ株式会社	社 長
	〃	廣 田 祐 司	日本形染株式会社	社 長
	〃	山 本 憲	日吉染業株式会社	社 長
*	〃	尾 崎 友 寿	シキボウ株式会社	上席執行役員 繊維部門長
	〃	大 島 直 久	事務局（大阪事務所）	
	監 事	中 村 信 治	カンボウプラス株式会社	社 長
*	〃	丸 山 武 宏	朝日加工株式会社	社 長

*は新任

令和6年度日本染色協会事業計画

令和6年度の事業計画の具体的内容は、次のとおりです。
事業の実施にあたり、皆様方のご支援ご協力をお願い申し上げます。

1. 国の施策の活用に関する事業

- (1) - 1 法令及び予算等繊維政策に関する意見
具申及び社員への周知並びに各種調査
等への協力
- (1) - 2 環境・安全問題及びEPA等通商問題に
関する政府の施策・立案への協力
- (2) 政府等に対する税制改正要望及び活用
- (3) - 1 中小企業施策・支援策等の活用
- (3) - 2 中小企業信用保険法に基づく支援事業
の活用

2. 取引改善等に関する事業

- (1) - 1 分野別加工状況等報告の取り纏め
- (1) - 2 各社加工料金改訂交渉の支援、取引条
件等重点改善項目の検討、対応
- (1) - 3 繊維産業流通構造改革推進協議会 (SCM
推進協議会) 等策定の取引ガイドライ
ン、自主行動計画、技能実習適正取組
み等の推進及び普及
- (2) SCM推進協議会の情報化事業への協力

3. 労務に関する事業

- (1) 賃金、一時金等労働条件全般にかかる
情報提供
- (2) - 1 都道府県及び中央職業能力開発協会に
よる技能検定制度の実施協力
- (2) - 2 染色技能検定制度の普及

4. 技術及び環境保全に関する事業

- (1) カーボンニュートラル行動計画フォ
ロアアップ (2023年度実績取り纏め及
び公表等)
- (2) - 1 揮発性有機化合物 (VOC) 排出量抑制
自主行動計画フォロアアップ (同上)
- (2) - 2 国内外の化学物質規制の動向調査 (POPS、
REACH、TSCA、GB、KC、化審法、化管法)

- (3) 繊維産業における環境・安全問題検討
会への参加
- (4) - 1 関係学会、業界との協調
・日中韓繊維産業協力会議への参加
・繊維学会・繊維機械学会との協力
- (4) - 2 人材育成への取組
・繊維機械学会教育講座「テキスタイル
カレッジ：染色加工」の受講者支援
・染色加工体験のワークショップ支援

5. 不動産の管理運営に関する事業

- (1) 不動産 (土地) の管理運営、フォローアップ

6. 調査研究及び資料収集・提供に関する事業

- (1) 一般社団法人としての適切な運営・管
理及び体制の整備
- (2) 繊維統計データ収集・分析及び提供
- (3) - 1 「染協ニュース」の発刊
- (3) - 2 協会ホームページの運営
- (3) - 3 社員への各種情報の的確な提供

7. 関連業界との協調・連携関係事業

- (1) - 1 日本繊維産業連盟 (*) 及びSCM推進協
議会等への参画
(*) 常任委員会、幹事会、繊維製品の
環境安全問題検討会、繊維通商問題委
員会、取引改革委員会、等
- (1) - 2 ニッセンケン品質評価センター、繊維
評価技術協議会、日本綿業振興会、中
央職業能力開発協会、繊維産業会議等
との協調・連携
- (2) - 1 日本繊維産業連盟繊維通商問題委員会
等を通じたEPA推進への協力及びその
活用
- (2) - 2 EPA産業協力への参画及び日中韓繊維
産業協力会議等主要国繊維団体との協力

社名を変更しオンリーワンの加工機開発に挑む —染色整理全工程のRoll to Roll機械で世界を席巻—

SANDO TECH 株式会社

一般社団法人日本染色協会（後藤勝則会長）は、年に3回、時流に即したタイムリーな技術環境講演会を開催している。令和5年度 第3回技術環境講演会を、3月26日、コンファレンスプラザ大阪御堂筋とWebセミナーのハイブリッドで開催した。ここでは2つの演題の中から、2023年12月に社名を変更したSANDO TECH(株)営業部 猪沢大悟氏の「新生SANDO TECH(株)の染色整理機械」について、講演資料をもとに概要を紹介する。

SANDO TECH(株)（和歌山市宇須4-4-5、河井恒治 社長（記事掲載当時。現山東正和 社長））は、1920（大正9）年12月、和歌山市で製材木工機械製造を事業目的に山東鐵工所を創立。1948（昭和23）年4月、新たに織物染色整理仕上機械の製造を開始し、昨年103周年を迎えた。

1972（昭和47）年3月、「PERBLE RANGE」糊拔・精練・漂白機で和歌山で初めて大河内記念技術賞を、1973（昭和48）年5月、高能率水洗機で全国発明協会会長賞を、1982（昭和57）年1月全国発明協会より発明功労賞をそれぞれ受賞するなど業界の発展に大きく貢献してきた。

2023（令和5）年12月、同社の展開が産業資材・フィルム・環境対応など幅広い分野に拡大してきたことを背景に、ローマ字表記の現社名に変更した。また、工場内に試験棟を整備し、各種試験機のテストや見学を受け付けている。

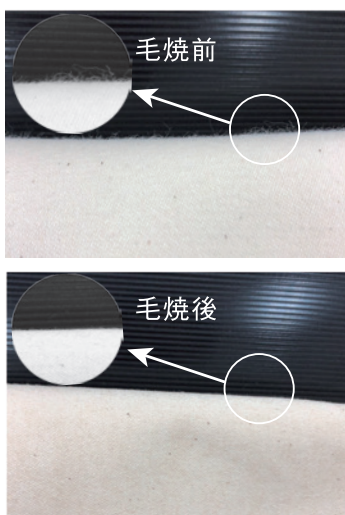
「SANJET」ガス毛焼機

1962年に発売を開始し、綿100%、ポリエステル／綿混、スパン合繊、ウールなど多種の素材に対応するとともに、再現性や速度に応じた自動調整機能を取り入れるなど改良を重ね今日に至っている。2本バーナー方式、4本バーナー方式、織物用、ニット用、織物・ニット兼用など、ニーズに応じたバリエーションも多彩に対応している。

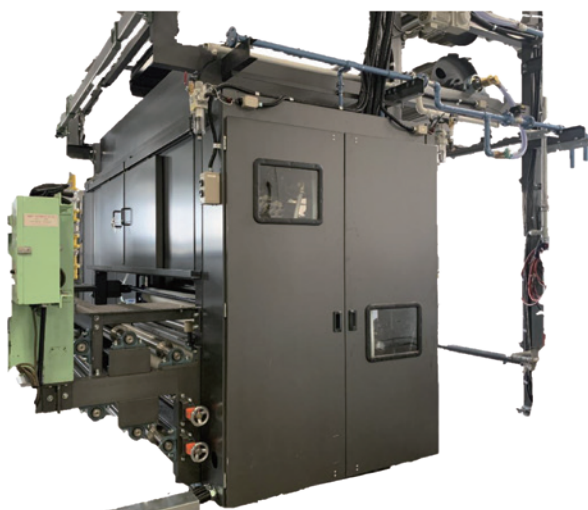
〈特徴〉

- ① ガスバーナーの完全燃焼と炎の均等性により有効幅にわたりムラのない均一な毛焼を実現。
- ② 加工条件に応じて400℃の低燃焼～1,100℃の高燃焼まで自由に制御可能。
- ③ ガス源を選ばず、完全燃焼のため燃費効率が良い。
- ④ 燃焼角度は生地や用途に応じて、通

- ⑤ 水冷ローラーとの組み合わせ↓生地温度を上昇させない、生地面がバタつかず波打ちしない、炎が吹き抜けない、生地が丸みを帯び毛羽を立た



〔第2図〕毛焼前後の生地比較



〔第1図〕「SANJET」ガス毛焼機

- せて毛焼しやすくなることが可能。
- ⑥ ガス使用量は、ガス量とエア量のバランス調整を自動化したことで従来比約7%削減。

**[PERBLE RANGE]
糊拔・精練・漂白機**

薄地から厚地まで、加工布の種類を問わず、パーフェクトな糊拔・精練・漂白処理が可能である。

(1) 糊拔法

一般的な糊拔工程は、湯洗↓薬品浸漬↓反応↓湯洗である。湯洗は糊抜きに先立ち行い、毛焼後の燃えカス除去と各種使用糊剤の膨潤（PVAの除去）が目的で、通常80～90℃の温度で行う。

薬品浸漬はサチュレーター槽で薬液を生地に浸漬させ、反応塔で糊剤を分解させ除去する。糊拔工程の不良は染色工程まで発見されることが多く、染め上げてから問題となるケースがある。

(2) 精練法

綿織物の場合、綿に含まれるペクチン質や綿口ウ、脂肪の除去に強アルカリ剤である苛性ソーダが最も安価で有効である。

苛性ソーダには浸透作用や乳化作用がないため、界面活性剤の使用が不可欠である。また、ポリエステル／綿の混紡織物の場合、酸化糊

抜剤に苛性ソーダを併用する一浴糊拔精練を行うことが多い。



〔第3図〕「PERBLE RANGE」糊拔・精練・漂白機

(3) 漂白法

① 亜塩素酸ソーダ漂白

亜塩素酸ソーダは、綿繊維中のカス・ネップ除去効果を有するとともに、綿繊維の脆化作用が少なく極めて有効な漂白剤である。ただし、有害な二酸化塩素ガスを発生するため、金属腐食性・脱塩問題等、設備面を含めて十分な対策が必要である。

● 繊維損傷の点では一番少ない漂白剤。

● 金属腐食があるためチタニウム製の設備が必要。

● 浸透性も良く、漂白ムラが少ない。

● 脱塩素処理が必要。

② 過酸化水素漂白

最も一般的な漂白方法で、環境にもやさしい（分解して水と酸素になる）。また、白度は高いが、繊維自体を脆化させるおそれがある。

● 設備的にも特殊金属を使用する必要がなく安価。

● 有毒ガスの心配がない。

● アルカリ性で反応が進むため、ポリエステルへの損傷に注意。

● 金属等が付着すると部分的な酸化反応が進み、生地に穴（ピンホール）があく懸念がある。

〈特徴〉

蒸気式滞留方式を採用している。

① 気相処理（スチーミング）と液相処理（ボイリング）の併用で、温度と薬品濃度が安定。

② 気相処理（スチーミング）と液相処理（ボイリング）の併用効果で生地が乾くことなく安定した加工が可能。

③ 液相処理（ボイリング）により十分な膨潤が可能。

④ 低速搬送から高速搬送まで幅広く対応。

「HI-SILKY」マーセライズ機 (シルケット機)

マーセライズ加工をすると、アルカリ中で緊張処理されることにより、偏平リボン状で天然撚りのあつた綿が変化し光沢が出る(第5図)。

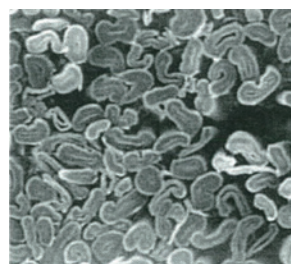
〈特徴〉

- ① 絹のような光沢を布面に発現させるとともに染色効果を高める。
- ② 前工程(毛焼・糊拔・精練・漂白)におけるしわを除去する。

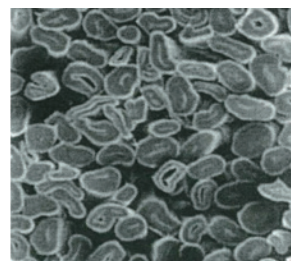


〔第4図〕「HI-SILKY」マーセライズ機

〔第5図〕
マーセライズ前後の綿の断面



マーセライズ前



マーセライズ後

- ③ 強度を向上させる。
- ④ 形態安定性を向上させる。
- ⑤ テンションシンリンダーでタテ方向に、さらにクリップ式テンターのクリップでがっちり生地を把持し苛性ソーダによる収縮を防ぎながらヨコ方向にテンションをかけることにより寸法安定性(防縮性、織物幅)を向上させる。

縦型／横型パッドスチーマー

天然繊維の染料固着およびポリエステル還元工程で使われる。飽和蒸気をキープすることで、きれいな染め上がりを実現できる。

〈特徴〉

- ① トルクモーターを廃止し、ギヤードモーターを採用しているのでメンテナンス性が向上。より細かいテンション制御が可能。
- ② ロードセルを増やし、スチーマー前半でさなるテンション制御を可能。
- ③ 天井部に特殊な三角屋根根方式を採用し、生地へのドレン落下を防止。



〔第6図〕縦型パッドスチーマー

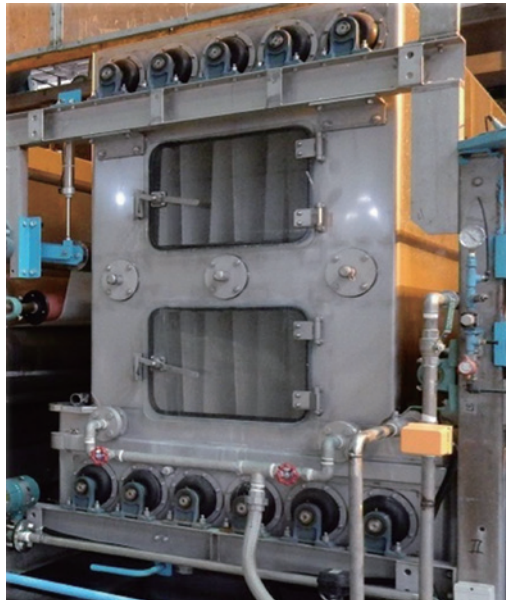
- ④ ヒーター追設が不要で、完全飽和蒸気の状態を保持。
- ⑤ ヒーターパイプにカバーを付し、直接蒸気が生地に当たらない構造。
- ⑥ メンテナンス性が高い。
- ⑦ 横型パッドスチーマーでは、縦型に比べて省スペース化を実現。
- ⑧ 最適な湿度・温度条件下を保つことで、染色の均一性・再現性向上のみならず、蒸気節約等の省エネ化にも貢献。
- ⑨ 入口部にドレン受と間接ヒーターを取り付け、搬送中の生地にドレンが落ちないよう受け止め、受けに溜まったドレンを蒸発させる。

各種洗浄機

V-4型／V-6型洗浄機、ECO-HEAT（エコヒート）洗浄機、ハイブリッド洗浄機など幅広く展開し、ニーズに応じた組み合わせも提案している。

① ECO-HEAT洗浄機

ECO-HEAT洗浄機は、生地内部の水の置換効果に非常に優れている。洗浄効果が高いのはもちろん節水効果もある高効率型水洗機である。また省エネに対してもコストパフォーマンスに優れている。



〔第7図〕 ECO-HEAT洗浄機

① 槽内の高温水を約300L／分で循環させ、3本の特殊スリットシャワーパイプで生地に高温水を吹き掛け洗浄を促進する。また、合計20本の水切りバーが布の表裏両面に接

〔第1表〕 ECO-HEAT洗浄機の槽内各部数量
(標準1槽あたり)

タッチバー ：しわを防止	1本
耳折れ防止バー	1本
スリットノズル ：高温シャワー吹き掛け	3本
水切りバー ：しわ防止&水切り	20本
槽内ガイドロール	11本 (上部5本、下部6本)
駆動ロール	2本(上部)



〔第8図〕 カスケード式ECO-HEAT洗浄機

触し表面の汚水を削り落とすとともに、しわも防止。

② 洗浄水を槽内で再利用して節水する。また、水置換や熱効果など洗浄条件を最適化することで、使用水量の1／3削減を実現。

③ ワンタッチで取り外せる水切りバーおよび必要最低限のロール数でメンテナンスが容易。

④ 生地はタテ方向に洗浄されるため生地に沿って毛羽が表面から流れて除去。

⑤ 特殊スリットシャワーパイプ、水切りバーに合わせて、上部ガイドロールの上にカスケードシャワー装置を設置し、上部から生地に高温水を滝のように強力で掛け流すことで、さらに洗浄効果をアップさせたカスケード式ECO-HEAT洗浄機もラインアップしている。

② ハイブリッド洗浄機

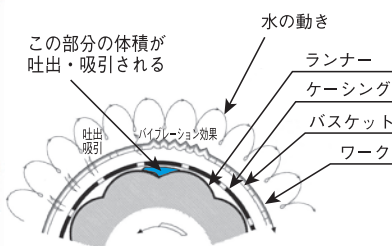
ハイブリッド洗浄機は、独特の構造を持つ3層構造（バスケット、ケーシング、ランナー）の組み合わせにより、バスケットの振動効果、水の吐出噴射・吸引を行うことで効率よく生地内部まで洗浄が可能である。また、適した用途としては、厚生地、テンションを掛けられない生地、低速搬送が必須な生地への洗浄である。

③ 特徴

① 波動・振動、吸引・吐出の複合作用で洗浄水がワーク深部まで到達し高い洗浄効果を実現。



▲ 繊維・産業資材用洗浄試験機



▲ 3層構造のイメージ



▲ 小さな水の粒が無数に飛び出し、水の強さがわかる

〔第9図〕ハイブリッド洗浄機

ドラム式フィルター装置は、回転するドラム式フィルターで、汚水をろ過すると同時に、フィルターをブラシロールで自動清掃。糊抜精練加工や染色加工工程などにおいて、ろ過された水を繰り返し使用することで水使用量を抑え、かつフィルター清掃頻度を少なくすることができ、既設フィルター装置の入替、フィルター装置を追加、両方とも対応可能。

ドラム式フィルター装置

- 薬剤洗浄やプリント後の糊落とし工程
 - 付着油脂、薬剤の洗浄工程
 - 不織布、人工皮革の含浸加工や洗浄工程
 - 合繊フィラメント糸等の洗浄工程
 - ガラス繊維、炭素繊維の洗浄や開繊工程
 - 各種機材のパーティクル等異物の除去など
- ② バスケットの強烈な振動は、効率的に脱気を促し含浸装置としても優れる。
- ③ 3層構造により振動源と搬送体を分け、より大きなバイブレーション効果を生じさせる。
- ④ 洗浄槽が小型なため、必要最低限の水を溜め優れた洗浄効果で水消費量を抑制。さらに省スペース化を実現。

〈繊維・産業資材の用途例〉

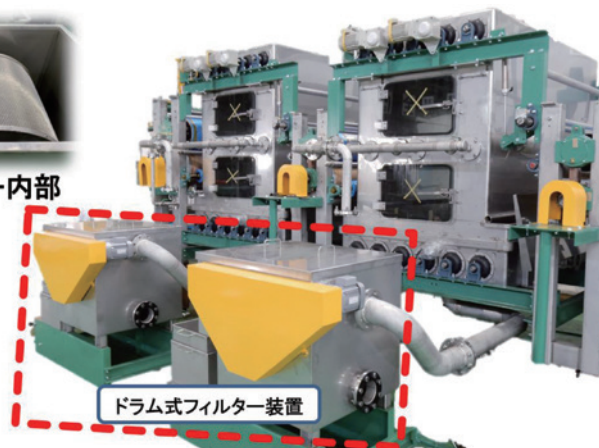
(注)本稿は、株式会社ファイバー・ジャパン発行の「加工技術」第59巻(2024年)第4号(通巻第691号)に掲載されたものを、組版を変更し再掲載させていただきました。

お問い合わせ先

SANDO TECH 株式会社 (SANDO TECH, Inc.)
営業部 (Sales Department)
猪沢 大悟 (Izawa Daigo)
〒641-0043
和歌山県和歌山市宇須4丁目4番5号
TEL : 073-423-9311 FAX : 073-422-0310



フィルター内部



標準仕様 (カスタマイズ可能)
・循環流量 : 300L / 分
・装置サイズ : W1,350×L1,030×H1,400mm
〔第10図〕ドラム式フィルター装置

IDFL新事務所設立により 日本での認証事業を本格稼働

IDFL Laboratory and Institute
事業開発マネージャー 元吉 明彦

IDFL (International Down and Feather Testing Laboratory) は、羽毛を使用した製品および繊維製品のテストに関する世界的なリーディングカンパニーです。1978年に米国のソルトレイクシティで設立され、世界最大の羽毛テキスタイル試験所の一つであり、日本をはじめアジア、ヨーロッパなど全世界に複数のグローバル拠点を持っています。

これまでも多くの監査基準と認証を提供しており、迅速で費用対効果の高い理想的な認証機関です。



テキスタイル
試験



合成
充填試験



自然
充填試験



羽毛品質試験



監査
&
認証



滅菌消毒済
証明書



収集・回収
&
検査サービス



羽毛
特化認証



教育
&
訓練

我々IDFLの行動指針として、世界中のすべての拠点で8つのコアバリューを共有しています。



IDFLのコアバリュー



We are honest in everything we do
誠実に業務を遂行する



We deliver on-time perfection
時間通りに完遂する



We are amazingly accurate
正確さを追及する



We are "finishers"
我々がすべての任務を完結させる



Our optimism and happiness are contagious
我々の善良さと幸福感を広げていく



We dazzle clients
私たちはクライアントを魅了します



We are lifelong learners
学習者であり続ける



We embrace change
私たちは変化を恐れない

IDFL監査のトナリ

1. 環境への影響の軽減…環境への影響を抑えるためには、製品のライフサイクル全体を評価して、監査する必要があります。環境基準に準拠することで、持続可能な製品とプロセスを促進します。
2. 社会的責任の確保…倫理や労働条件を守るために労働者の権利や福祉を確保する必要があります。社会的基準を満たすことで社会的に責任あるビジネスを実践します。
3. 透明性の向上…監査によって企業や製品の実態が明らかになります。消費者は製品の製造工程の情報を求める傾向があり、監査によって透明性が確保されます。
4. 市場競争力の強化…持続可能性への取り組みは、市場での競争力を高める要因となります。監査や認証を通じて消費者や投資家との信頼構築につながります。
5. 未来へのリスク回避…環境や社会の問題に対処しながら持続可能性に関する基準を満たすことで、将来的なリスクを回避できます。
6. 業界の改善…監査や認証を通じて、業界全体の持続可能性への取り組みが促進されます。良好な実践が広がることで業界全体の改善が期待されます。

IDFL Japanのサークル

1) Scope Certificateの発行

日本では2022年より本格的に事業を進めており、2024年には大阪に事務所を開設。第三者認証機関として次の各種認証を監査認証しています。

● Textile Exchange (TE)：繊維に関する製品や原材料の内容がサステナブルであるという規格に基づいて認証 - GRS (Global Recycled Standard) / RCS (Recycled Claimed Standard) / OCS (Organic Content Standard) / RDS (Responsible Down Standard) / RAS (Responsible Alpaca Standard) など

● Global Organic Textile Standard (GOTS)：オーガニック繊維で作られた製品のためのテキスタイル製造・加工の国際基準

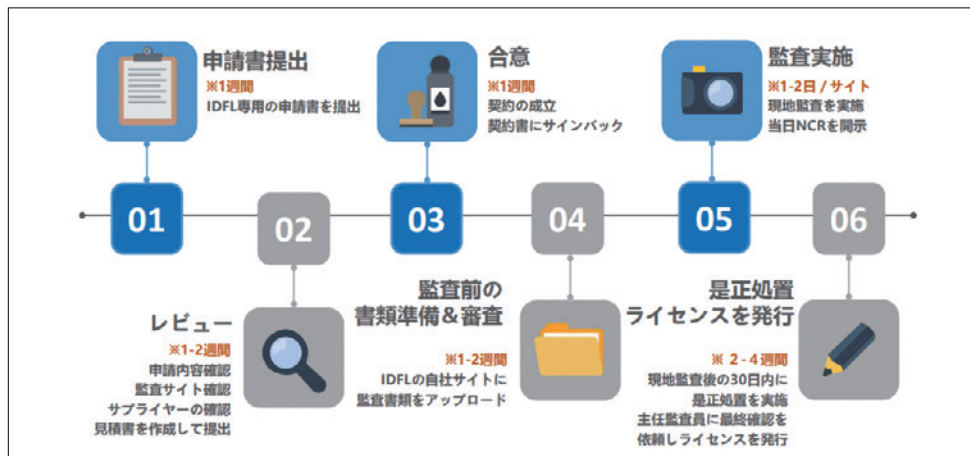
● JBA Traceability Audit System (J-TAS)：羽毛の産地表示の信頼性向上を目指す、(一社)日本寝具寝装品協会が開発した羽毛製品の品質と安全性に関する認証

2) Transaction Certificateの発行

各種認証を取得した事業者



は、認証範囲での製品の取引ごとに取引証明書 (Transaction Certificate) の発行を取得することができま。TCとは、販売される製品の追跡と検証を目的とした文章で、企業(組織)から企業(組織)への認証品目の出荷の記録となることでもあります。IDFL Japanでは、取引発行証明に必要な前工程での取引証明書、出荷書、マスバランスシートやインボイスなどを確認して認証マークを発行しています。



3) 監査申請手順
IDFLでは、複雑になりがちな申請手続きを6ステップで完結できるようにシステム化しています。

IDFLを選ぶ理由



-  取引証明書(TC)は5〜7営業日以内に発行可能
-  ワンストップサービスの提供が可能
-  自社システムがあり、申請は比較的容易
-  営業日24時間以内に返信迅速で専門的なサービスを提供
-  TCの緊急サービスあり24時間でのTC作成サービスの対応が可能
-  賄賂厳禁
-  ロゴの申請は無料で提供可能

1) Japan Bedding Goods Association 一社) 日本寝具寝装品協会

問合せ先



元吉 明彦

Akihiko Motoyoshi

IDFL Laboratory and Institute

〒541-0054

大阪市中央区南本町2-1-1

本町サザンビル202

TEL 06-7777-3622

www.IDFL.com

国内でもGRSやGOTSなど認証に対する関心は高まっていますが、韓国や台湾など近隣諸外国に比べると、その広がり方は限定的です。IDFL JAPANでは、企業様がスムーズに認証取得できるように、営業日24時間以内の返信、日本企業の海外拠点監査をワンストップでサービス提供、認証ロゴの申請無料など幅広くサポートして認証を広げていきたいと考えています。また、監査認証業務だけではなく、必要であればテキスタイルの専門知識も提供しており、今後は会員様向けのウェビナーや勉強会も予定しています。

IDFL JAPANこれから

事業者のみなさまへ

厚生労働省委託事業



労働安全衛生法に基づく 化学物質管理の 無料相談窓口のご案内

ラベル・SDS・リスクアセスメントをはじめ、政省令改正による「新たな化学物質規制」に関する内容などのご質問にお答えします。

◆労働安全衛生法の関係政省令改正の主な概要◆

- ✓ 化学物質を製造・取扱う労働者への適切な保護具の使用
- ✓ ラベル・SDS・リスクアセスメント義務対象物質の大幅増加
- ✓ 労働者がばく露される程度を濃度基準値以下※1または最小限度※2にする義務
- ✓ 自律的な管理に向けた実施体制の確立

※1：濃度基準値設定物質が対象 ※2：※1以外のリスクアセスメント対象物が対象



- 新たな化学物質規制にはどのように対応すればいいですか
- ラベルやSDSが必要になるのはどんな化学物質や化学品ですか
- ラベルやSDSの内容が分からないのですが
- 化学物質のリスクアセスメントはどのように行えばいいですか
- 「CREATE-SIMPLE」の使い方を教えてください
- 化学物質管理に役立つ情報はどこで分かりますか



050-5577-4862

テクノヒルHPからお問合せフォームをご利用いただけます。 **テクノヒル 相談窓口** **検索** と検索ください。

受付時間 月～金 10:00～17:00（12:00～13:00を除く）
※土日祝日、国民の休日、年末年始を除く

*相談は無料ですが、通話料がかかります。

*相談窓口開設期間は令和6年4月1日～令和7年3月18日までとなります。

*メールでのお問い合わせについて、内容に応じて電話での回答になる場合がございますのでご了承ください。



令和6年度 厚生労働省「化学物質管理に係る相談を通じた周知事業」
【事務局】テクノヒル株式会社 化学物質管理部門

<https://technohill.co.jp/>

染色整理加工実績推移（数量・金額・従業者数）

前年比：％

項目	織物						ニット生地				織物・ニット生地合計				従業者数	
	数量（百万㎡）				金額		数量		金額		数量		金額		（人）	前年比
	長繊維	短繊維	計	前年比	（億円）	前年比	（百万㎡）	前年比	（億円）	前年比	（百万㎡）	前年比	（億円）	前年比		
2014年	785	638	1,424	99.8	1,267	102.8	412	100.7	476	101.4	1,835	100.0	1,743	102.4	10,262	97.1
2015年	768	653	1,421	(99.9)	1,268	100.1	403	97.8	465	97.8	1,824	(99.4)	1,733	99.5	10,162	99.0
2016年	767	648	1,416	99.6	1,251	98.6	401	99.7	460	98.8	1,817	99.6	1,710	98.7	10,321	101.6
2017年	778	643	1,421	100.4	1,242	99.3	400	99.8	448	97.5	1,821	100.2	1,690	98.8	10,076	97.6
2018年	774	628	1,402	98.7	1,233	99.3	411	102.6	455	101.5	1,813	99.6	1,688	99.9	10,196	101.2
2019年	756	605	1,361	97.0	1,217	98.7	402	97.7	442	97.0	1,763	97.2	1,659	98.3	9,985	97.9
2020年	601	567	1,167	85.8	977	80.2	347	86.5	370	83.7	1,514	85.9	1,346	81.2	9,703	97.2
2021年	619	557	1,176	100.8	1,019	104.3	379	109.1	397	107.5	1,555	102.7	1,416	105.2	9,513	98.0
2022年	606	558	1,165	99.0	1,081	106.1	388	102.4	418	105.3	1,552	99.9	1,500	105.9	9,103	95.7
2023年	610	548	1,159	99.5	1,117	103.3	389	100.4	443	105.9	1,548	99.7	1,560	104.0	8,754	96.2
2023年1-3月	150	135	286	99.2	271	105.6	97	106.0	107	112.4	383	100.8	378	107.4	8,899	95.3
2024年1-3月	147	122	269	94.0	270	99.7	89	91.0	103	96.1	358	93.3	373	98.7	8,767	98.5
2023年4月	52	46	98	99.9	93	103.4	33	101.9	37	107.1	131	100.4	131	104.4	8,942	95.5
2024年4月	54	42	96	97.7	96	102.8	31	95.1	36	97.2	127	97.1	132	101.2	8,849	99.0
2023年1-4月	202	182	384	99.4	364	105.0	130	104.9	144	111.0	514	100.7	509	106.6	-	-
2024年1-4月	200	165	365	95.0	366	100.5	120	92.0	139	96.4	485	94.2	505	99.3	-	-

（従業者数は3月・4月末）

（注）2023（令和5）年以前の数値は、経済産業省 生産動態統計年報 繊維・生活用品統計編による確定値、2024（令和6）年の数値は、生産動態統計月報の累計です。

2015（平成27）年1月に経済産業省 生産動態統計調査が改正され、削除、統合された品目があります。

2015（平成27）年 削除：織物の「麻織物」、毛布の「毛布」及び「加工金額」

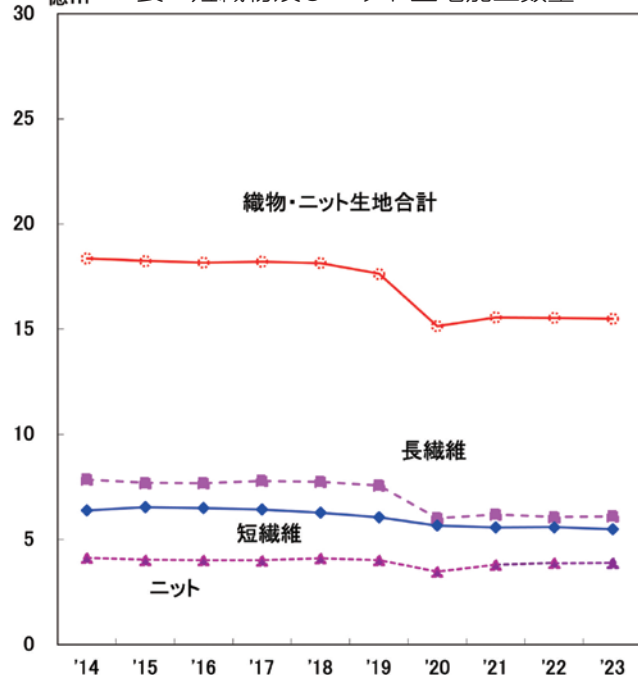
加工数量の前年比の（ ）内の数値は、2015（平成27）年改正に対応するため、2014（平成26）年の数値から削除された「麻織物」を差し引いた数値と比較して算出した比率です。

四捨五入により下一桁に誤差の生じる場合があります。

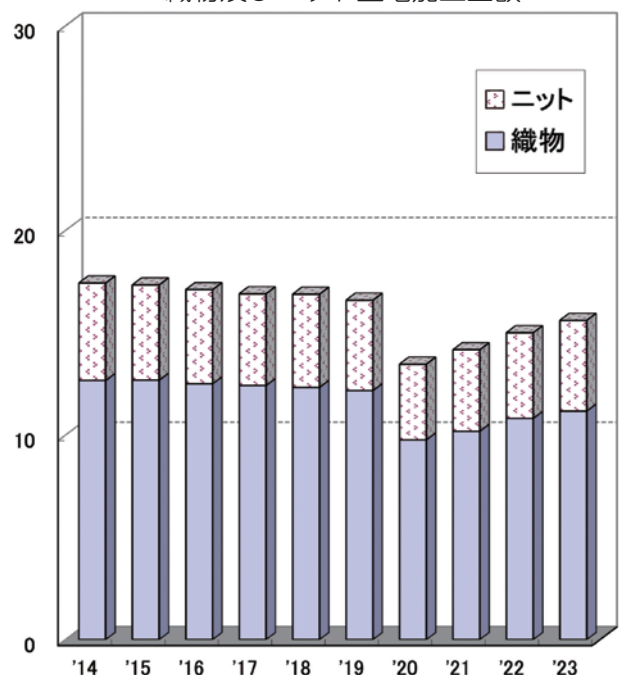
比率は数量千㎡、金額千円単位での計算値。

※2023（令和5）年経済産業省 生産動態統計年報が公表されましたので、2023（令和5）年の数値を、月報の数値より年報による確定値に変更いたしました。（2024.6.28）

億㎡ 長・短繊維及びニット生地加工数量



百億円 織物及びニット生地加工金額



（注）2015（平成27）年に経済産業省 生産動態統計調査が改正され、削除された品目があります。

ネコ由来、イヌ由来のタンパク質（アレル物質）を用いた試験に対応しています — ISO 4333：繊維製品上の花粉やダニ由来タンパク質等の減少度測定方法 —



伴侶動物として人気の高い猫や犬。その飼育総数は、1年間で生まれた子どもの人数を圧倒的に上回ると推計されています。一方で猫アレルギーと犬アレルギーの患者も年々増え続け、世界人口の10%～20%が猫や犬にアレルギーを持っていると推定されているそうです。「動物アレルギーは犬猫との共生を阻む社会課題の大きな原因の一つとなっている」とも言われており、動物アレルギーを解決することは人と動物との共生社会実現に向けて非常に重要な課題だと考えられます。

ニッセンケンは、「ISO 4333」で規定されている「繊維製品上の花粉やダニ由来タンパク質等の減少度測定試験」について、ネコ由来のタンパク質 (Fel d 1)、およびイヌ由来のタンパク質 (Can f 1) に対する試験の受託を、2024年2月より開始しています。

◆試験概要

由来タンパク質に対する加工を施した試験試料に、由来タンパク質溶液を2時間接触させます。接触後に液を回収し、「酵素結合免疫吸着測定法 (ELISA 法)」にて液中の由来タンパク質量を測定します。この測定値から由来タンパク質の減少度を算出します。



◆ネコ由来・イヌ由来のタンパク質とは

	ネコ由来タンパク質	イヌ由来タンパク質
名 称	Fel d 1	Can f 1
産生場所	主に皮膚の皮脂腺	主に唾液腺と皮膚中
大 き さ	直径5 μ m以下 (約25%が直径2.5 μ m以下)	約20%が直径5 μ m以下
付着場所	床、壁、布団等、更に直径5 μ m以下の微細な粒子は空中に浮遊し、滞在時間も長い	

◆適用範囲 衣類、カーテン、マスク、不織布、家具側地、カーペット、ペット用品等

【新たなSEKマークを創設準備中で注目高まる】

「繊維製品上の花粉やダニ由来タンパク質等の減少度測定試験」が「ISO 4333」として標準化され、繊維評価技術協議会は2023年4月3日に新たなSEKマークの創設を目指していると発表しました。タンパク質等の低減加工が施された製品は今後も注目を集めていくでしょう。

【バイオケミカル試験に関する詳細情報をご提供しています】

抗ウイルス・抗菌・抗アレル等のバイオケミカル試験に関する各種詳細資料 (PDF ファイル) は、こちらからダウンロードできます。

<https://nissenken.or.jp/order/download/>



バイオケミカルグループ 特設サイト

<https://biochemical.nissenken.jp/>



【バイオケミカル試験に関するお問い合わせ先】

最寄りの各事業拠点にお気軽にお問い合わせください。
お問い合わせフォームからもお受けしています。

▶ニッセンケン事業拠点

<https://nissenken.or.jp/outline/locations/>



▶お問い合わせフォーム

<https://nissenken.or.jp/contact/>



一般財団法人ニッセンケン品質評価センター (本部)

〒111-0051 東京都台東区蔵前2-16-11 TEL：03-5830-6660 E-mail：pr-contact@nissenken.or.jp

お知らせ

経済産業省人事異動

○令和6年7月1日付け

(新)

(旧)

浦田 秀行 大臣官房審議官(製造産業局担当)

橋本 真吾 財務省大臣官房付

高木 重孝 製造産業局生活製品課長

田上 博道 電気・ガス取引監視等委員会事務局総務課長

大臣官房審議官(製造産業局担当)

外務省在中華人民共和国日本国大使館参事官

製造産業局生活製品課長

令和6年度 夏季の省エネルギーの取組について ～6月から9月は夏の省エネキャンペーン～

詳細については、経済産業省のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.meti.go.jp/press/2024/06/20240604002/20240604002.html>

編集後記

先日、来年成人式に出席する娘の振り袖選びに付き添った。昔は親から子へ、子から孫へと受け継いでいたが、日常に着物を着る機会がほとんどなくなった今、保管するための箆笥もないという家が多いのではないだろうか。我が家にも着物を大事にしまっておけるような箆笥もないし、もう一人の娘にも自分の好きな着物を着させてあげたいという思いもあり、購入ではなくレンタルすることにした。今時のモダンな柄のものから古典的な柄のものまで、艶やかな着物がズラリと並ぶ。娘が数点選んだ着物の中に、紋りがたくさん入った古典的な柄の着物があった。今まではそれがどうやって染められたのかあまり気に留めたこともなかったが、あの小さな柄ひとつひとつを紐で縛り、染まらない部分を作って出来上がったものだと思ってからは、着物から職人さんの魂みたいなものを感じた。しかしこういう繊細な技を受け継いでいく職人さんが年々減少し、自分たちが知る事なく廃れてしまった技術もあるだろうと着物店の方も嘆いておられた。ただ着物離れが進む一方で最近の若者達の間では洋服の上に着物を合わせてオシャレを楽しむ動きも出てきているようだ。中にパーカーとジーンズを合わせ、その上にジャケットのように短めの着物を羽織ってみたり、帯を使わずスカートを重ね合わせてみたり、自由な着こなしで着物を楽しむ若者が増えているのだそうだ。もちろん正式な場ではこれまでのしきたりを重んじた着こなしであるべきだろうが、日常に着物を取り入れるのならこれくらい自由でいいのかもしれない。形式にとらわれ過ぎず柔軟に取り入れていくことで、完全に廃れてしまわないようにする事も必要なのかもしれない。

前回の染協ニュース5-6月号から誌面をカラーに変更してお届けとなりますが、いかがでしたでしょうか？ご執筆賜りました皆様からは大変ご好評をいただく事ができました。白黒ではなかなかお伝えしきれなかったところまで、より詳しく魅力的にお届けできたのではないのでしょうか。今後もより一層内容充実に努めて参りたいと存じますので、引き続き皆様のお力添えをいただけますよう、よろしく願います。

皆様のご意見、ご要望、ご感想などお寄せいただければ幸いです。お待ちしております。

(E-mailaddress : gyomu.osk@nissenkyo.or.jp)

一般社団法人日本染色協会 編集部

主要行事 令和6年5月・6月

一般社団法人日本染色協会

●業務及び財政状況監査

5月15日 於 染色協会 東京事務所

●第1回 企画委員会

5月20日 於 Web会議

●第1回 理事会

5月29日 於 綿業会館

●定時社員総会

6月18日 於 綿業会館

●第2回 理事会

6月18日 於 綿業会館

経済産業省

●第12回 産業構造審議会繊維産業小委員会

5月31日 於 経済産業省

●第13回 産業構造審議会繊維産業小委員会

6月14日 於 経済産業省

日本繊維産業連盟

●第150回 通商問題委員会

5月15日 於 Web会議

●第63回 環境・安全問題WG

6月27日 於 オンライン

繊維産業流通構造改革推進協議会

●通常総会

6月20日 於 TFTビル

全国短繊維織物無地染工業組合

●第1回 理事会

5月29日 於 綿業会館

●第52回 通常総会

5月29日 於 綿業会館

日本経編整染工業組合

●第1回 調査情報委員会

5月23日 於 コンファレンスプラザ大阪御堂筋

●第1回 理事会

5月23日 於 コンファレンスプラザ大阪御堂筋

●第63回 通常総会

5月23日 於 コンファレンスプラザ大阪御堂筋

ニッセンケン品質評価センター

●評議員会

6月20日 於 東京蔵前

中央職業能力開発協会

●中央技能検定委員会

6月3日 於 東京新宿

繊維学会

●学会誌編集委員会

5月27日 於 オンライン

6月26日 於 オンライン



興和江守株式会社

福井市毛矢1-6-23 TEL.0776-36-1133

1906年創業の
商社です。



染協ニュース 2024年7-8月号 Vol.349
令和6年7月18日発行

発行／一般社団法人 日本染色協会
JAPAN TEXTILE FINISHERS' ASSOCIATION.
URL <http://www.nissenkyo.or.jp/>

無断転載厳禁

東京事務所 〒101-0047 東京都千代田区内神田一丁目15番2号
神田オーシャンビル2階
TEL 03(5577)6876 FAX 03(5577)6877

大阪事務所 〒541-0051 大阪市中央区備後町三丁目4番9号
輸出繊維会館7階
TEL 06(4963)2315 FAX 06(4963)2319

いいものは、きもちいい。

—— こだわりの品質、ジャパン・コットン。



綿100%
「ピュア・コットン・マーク」

**JAPAN
COTTON**



Pure Cotton

綿混率50%以上
「コットン・ブレンド・マーク」

**JAPAN
COTTON**



Cotton Blend

日本で生まれて日本に育った私たちは、日本人だけに分かる心地よさを知っています。たとえば、春の日溜まりのぬくもり、夏の打ち水の涼しさ、障子からもれる明かり、鈴虫の音色。日本人だからこそ分かる本当の快適さを、しっかりと保証するための印を作りました。

ジャパン・コットン・マーク。日本国内で製造した高品質の綿素材を使用した製品だけに、その優れた品質を保証して添付されます。

日本紡績協会 <http://www.jsa-jp.org/>



- 用紙：琵琶湖の環境保全活動を支援する寄付金付びわ湖環境ペーパー 責任ある木質資源や再生資源を使用したFSC®認証用紙
- インキ：環境配慮型インキ(植物油インキ or ノンVOCインキ)
- 印刷：有害な廃液を排出しない水なし印刷
- 製造：廃棄に発生するCO₂をカーボンオフセット済
- CO₂排出量：1,811g/部